

## 2010～2011 年度 330-A 地区第 57 回年次大会決議報告

2011 年 4 月 23 日 (土) 東京プリンスホテル

## 1. 代議員総会議案 決議報告

## 1. 2013～2014 年度 国際第 2 副会長候補者推薦の件

- \*議長より議案集に記載のプロフィールをもって、推薦の判断基準としていただく旨説明があった。拍手による選出を議長より提案され、拍手多数で承認される。
- \*議長より L 山田實紘 2013～2014 年度国際第 2 副会長候補指名、承認要請、拍手多数により承認。

2013～2014 年度国際第 2 副会長候補者推薦 L 山田實紘 賛成多数承認

## 2. 2011～2012 年度 330-A 地区ガバナー選出の件

- \*2010～2011 年度第 57 回年次大会議事規則 10 項(1)の (エ) に基づき別の方法拍手による選出を議長より提案され、拍手多数で承認される。
- \*岩城指名選挙委員長より L 大石誠次期地区ガバナー指名、議長より承認要請拍手多数で承認

ガバナーエレクト L 大石 誠 賛成多数承認

## 3. 2011～2012 年度 330-A 地区第 1 副地区ガバナー選出の件

- \*2010～2011 年度第 57 回年次大会議事規則 10 項(2)の (エ) により別の方法拍手による選出を議長より提案され、拍手多数で承認される。
- \*岩城指名選挙委員長より L 阿久津隆文次期第 1 副地区ガバナー指名、議長より承認要請、拍手多数で承認

次期第 1 副地区ガバナー L 阿久津隆文 賛成多数承認

## 4. 2011～2012 年度 330-A 地区第 2 副地区ガバナー選出の件

- \*2010～2011 年度第 57 回年次大会議事規則 10 項(3)の (カ) により別の方法拍手による選出を議長より提案され、拍手多数で承認される。
- \*岩城指名選挙委員長より L 鈴木定光次期第 2 地区ガバナー指名、議長より承認要請、拍手多数で承認

次期第 2 副地区ガバナー L 鈴木定光 賛成多数承認

## 2. 次期 330 - A 地区年次大会開催地及びホストクラブ発表

- \* 開催地は東京 ホストは第 2 リジョン内クラブ

## 3. 分科会議案及びシンポジウム報告

☆再会代議員総会で拍手多数で各分科会審議報告について一括承認される。

## 政策・計画分科会 代議員 78名

1. 「ゾーン・チェアパーソン推薦（選出）にあたってのガイドラインを設定する」件  
満場一致で賛成決議された。

### 2. シンポジウム

テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

震災孤児の長期支援に取り組むべきであるという提案がなされた。

テーマ2. 「330-A地区再構築に向けて一キャビネット運営のあり方他」

「会員増強マニュアルを作成しクラブ配布」が提案された。

## 経理分科会 代議員 38名 ホスト 1名

1. 2010-2011年度330-A地区上半期会計報告承認の件

〔決議〕賛成多数により承認された。

なお、330-A地区支援会への預託金の件につき質問があり、その処理等について説明がなされた。経理分科会には330-A地区支援会も同席させて欲しい旨の要望があり、同支援会から直接説明を受けたい旨の要望があり。

2. 2009-2010年度330-A地区会計報告承認の件

〔決議〕全会一致で承認された。

なお、330-A地区支援会事務局を地区キャビネット内に置くべきである。また同支援会の口座等についても透明性のある処理をすべきである等の意見があった。

3. 2011-2012年度地区クラブ費として1クラブ1ヶ月2,000円拠出の件

〔決議〕全会一致で可決された。

なお、地区費と地区特別運営費は統合した方がよいのではとの意見があった。

4. 2011-2012年度地区費として1メンバー1ヶ月480円、家族会員1メンバー1ヶ月240円拠出の件

〔決議〕全会一致で可決された。

5. 2011-2012年度地区特別運営費として1メンバー1ヶ月200円、家族会員1メンバー1ヶ月100円拠出の件

〔決議〕全会一致で可決された。

6. 2011-2012年度地区大会費として1メンバー1ヶ月100円拠出の件

〔決議〕全会一致で可決された。

本議案及び7の議案について家族会費の扱いはどうなるのかの質問があり、家族会費は免除される旨説明。

7. 2011-2012年度地区特別大会費として1メンバー1ヶ月50円拠出の件

〔決議〕全会一致で可決された。

8. 第51回OSEALフォーラム（日本・福岡）1メンバー1,300円拠出の件

〔決議〕全会一致で可決された。

### 9. シンポジウム

テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

キャビネットとしての支援物資の送付等についてまた義援金の使用等について数々の有益な意見を頂いた。

- (1) 物資支援の件、キャビネットの指示は非常識である。支援については各クラブの自主性を尊重し、これをバックアップする方がよい。
- (2) 義援金を被災者の末端まで届くようキャビネットとして工夫すべきである。
- (3) 被災者であるライオンズメンバーに対して何かできないか検討して欲しい。
- (4) チャリティコンサート中止に伴い余剰金の会計処理を教えて欲しい。
- (5) YEの関係から被災孤児への対応を考えて欲しい。
- (6) メンバー一人当たり3,000円の使途等をはっきりさせて欲しい。

**会員関係分科会** 代議員 68名      ホスト 1名

1. 「330-A地区家族会員制度ガイドラインを設定する」件

〔決議〕注意事項に一点追加して原案どうり可決された。

＜追加事項＞議案集32ページ(1)概要の④のaの基本会費は2011年4月23日時点での金額と明記し、原案どうり可決された。

2. シンポジウム

テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

5名のLよりご意見。ご提案があった。

物資はピンポイントで、募金活動・献金活動は今後も続ける様に。

テーマ2. 「リテンションへの取り組み等」

活発なご意見を聞かせて頂いた。

テーマ3. 「女性会員・家族会員の増強等」

活発なご意見を聞かせて頂いた。

**IT分科会** 代議員 18名      ホスト 1名

1. シンポジウム

テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

今度の震災に対するIT委員会の対応は非常に評価できる。

出来れば3～5年継続して震災に対する活動を記録として残したい。

募金等のアクティビティー時にホームページのアドレスを渡しライオンズなら安心できると思ってもらえる様にしたい。

テーマ2. 「330-A地区のIT化促進とホームページの活性化」

メンバーの為だけのHPではなく、一般の人が見やすい様に工夫する。

キャビネットのHPは英語版を作成し、世界中のライオンズクラブにアクセスしてもらえる様にしたい。

IT委員会のメンバーの努力では限度があるので是非予算を取って外部を活用すべき。

等々の少人数の分科会ではあったが活発な意見が交わされた。

**PR・情報委員会** 代議員 26名      ホスト 1名

1. 「2011-2012年度330-A地区アクティビティースローガン決定」の件

① 「喜ばれる真の奉仕・社会と共に」

② 「会員増強に頑張ろう！」

①「喜ばれる真の奉仕・社会と共に」東京数寄屋橋LCに決定する。

## 2. シンポジウム

### テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

各クラブ等の支援活動を把握し、その活動を集約して地区ニュース並びにホームページに情報を流すこと。支援物資はライオンズシールを付ける事。

### テーマ2. 「地区ニュースの一層の活性化と他地区ニュースとの連携について」

地区ニュースを外へ発信し、他の地区のニュースを取り入れ、ニュースの活性化に繋げたい。他のインターネットを使用してMIXIライオンネット等への発信・ツイッター等の活用が必要と考えます。

## **国際関係分科会** 代議員 36名      ホスト 3名

### 1. シンポジウム

#### テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

被災地の避難所にペットボトルリサイクル50%CO2削減20%環境に易しい防臭ゴミ袋を提供しましょう。

義援金・援助災害物資については被災地のニーズに答えて継続的に5年～10年の長期的に行なう。

#### テーマ2. 「国際大会参加促進と国際役員選出の件」

(1) 国際大会参加申込4月15日現在50名

メンバーの皆様、申込をお待ちしております。

(2) 国際役員第2副会長立候補者334-B地区第2R第2Z、美濃加茂LC山田實紘  
L他国際理事2名

(3) モンゴルウランバートル第9番目のライオンズ誕生

スポンサー330-Aワンハンドレッドクラブ、チャーターナイト6月19日

#### テーマ3. 「LCIF導入と国際支援と協力」

(1) 日本からのLCIFの献金は全世界の20%以上

日本からの申請はほとんど交付されている

今期の全てのLCIFに係る献金は東日本大震災に交付

1,000ドル献金を日本円で処理でき易く義援金として活用できるシステムになっている。

## **組織連携分科会** 代議員 12名      ホスト 1名

1. 「今期のライオンズカード還元金を東日本大震災の支援金に変更する」件  
〔決議〕承認されました。

### 2. シンポジウム

#### テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

支援は長期的に支援する必要がある。

キャビネットに長期的に支援出来る組織を設置しての取組が必要である。

#### テーマ2. 「ライオンズカードの一層の促進を図る」

次期ガバナーに提案し決めて頂く。

次期ガバナーの指導のもと組織をあげての取組が必要である。

## 環境関係分科会 代議員 37名 ホスト 1名

### 1. シンポジウム

テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

330-A地区として東日本大震災に対してプロジェクトチームを作り支援にあたる事を提案する。(緊急ガバナー提案として決議された)

- ・東北では何が必要で何がたりないのか。
- ・愛の泉を使ってはどうか。(200万円以上は審議が必要)
- ・日本赤十字に寄付した場合にはライオンズクラブの名前が出ないのではないか。
- ・ライオンズクラブの活躍したことがあまり報道及びマスコミに書かれていない。  
(街頭募金等)

テーマ2. 「上記テーマから環境保全・緊急対策を考える」

無駄なCO2を削減する事を提案する。

- ・各家庭、家族、会社、団体に電力をできるだけ抑える。
- ・火力発電に関しては環境に悪いのではないか？
- ・自宅の電球はLEDの電球にする。

## 青少年育成関係分科会 代議員 72名 ホスト 2名

1. 「ライオンズクラブ国際協会330-A地区、薬物乱用防止憲章を制定する」件  
〔決議〕慎重審議の結果、全員一致で原案通り承認されました。

### 2. シンポジウム

テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

単年度の支援ではなく、中期に継続して(少なくとも3年以上)支援する。

テーマ2. 「YE活動の現状と一層の活性化を図る」

- ① ホスト家庭の募集については、ユースキャンプを長期化する。
- ② ホスト家庭については、数名のメンバーで分担する。
- ③ 派遣生の募集については、ゾーン単位・リジョン単位で活動する。

## 福祉関係分科会 代議員 71名

### 1. シンポジウム

テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

各クラブ・ゾーンで実施/計画されている支援アクティビティの報告があり、今後長期間での330-A地区で行うべき活動が提案された。

複数のメンバーから下記要旨の報告・提言がありました。

- 1) 今後も被災地4県の地区・複合地区と連絡をとりつつ330-A地区、330複合地区が中心となって傘下ゾーン、クラブの活動を支援・集約するべき。
- 2) 現在、輸出品等に震災・原発事故による風評被害を軽減させる行動を行って欲しい。
- 3) 被災地で不足すると思われる血液や移植の供給を人口の多い東京が支える意味で、献血や献腎のアクティビティに力を入れよう。
- 4) 東京地域に避難して来ている被災者に支援活動を強化するべき。

## テーマ2. 「3月11日アクティビティーの件」

村木難病対策支援特別委員長より、3月11日イベント中止の経緯と今後の後処理について動画を利用して詳細な報告がありました。

☆難病対策支援特別委員会村木委員長から3月11日のイベント当日中止の経緯報告があった。(当日の記録を動画で紹介)

当日放映予定だった難病支援を訴えるDVD映像を紹介した。

要点① イベントは中止したが、当日実行委員会の方々はメトロポリタン劇場前広場で帰宅困難者への支援という立派なアクティビティーを行った。

② 当日のイベント用に作成した難病支援の啓蒙ビデオに心血を注いだ。

③ イベントとしては700万円の寄付金を予定したが、中止の為イベント清算金の30%を4団体に、70%を東北震災金の義援金とするキャビネット会議決定を経て既に600万円を東北被災地にガバナーが持参した。

## テーマ3. 「献血・骨髄移植・献眼・献腎活動について」

6月に「アイバンク協会サポーター養成講座」と「角膜移植登録及び献腎推進セミナー」を開催しますのでよろしくご協力下さい。

黒田献眼・献腎委員長より、3月11日イベントで行った啓蒙活動の報告と、6月開催の「アイバンク協会認定サポーター養成講座」と「角膜移植登録及び献腎推進セミナー」の推進を各クラブに求める件で満場の理解を得た。